



クラウドファンディングによる寄附募集

難病の子ども未来支援事業



難病の子どもとその家族を支援するため、ふるさと納税クラウドファンディングによる寄附を募集し、認定 NPO 法人難病のこども支援全国ネットワークが運営するレスパイト施設『あおぞら共和国』の活動を支援します。



難病の子ども達に、かけがえのない交流体験を！

— 難病のこどもの未来支援事業 —

R7.3.24～受付開始！

目標金額：8,500,000円

あおぞら共和国を支援する

あおぞら共和国は豊かな自然の中で、難病のこども向けのイベントや保護者の交流会の開催、宿泊棟の無料貸出などの活動を行っています。

クラウドファンディング募集ページ



問い合わせ先：山梨県福祉保健部健康増進課
TEL：055-223-1496
Mail：kenko-zsn@pref.yamanashi.lg.jp

難病の子ども未来支援事業

山梨県内で難病のある子ども達は令和6年度末現在で508人、全国では11万人余になります。令和5年度に山梨県が実施した調査では、保護者は子どもの病状や発達への不安に加えて子どもの居場所の確保や自身の休息など、様々な悩みを抱えていることがわかりました。

難病の子どもたちの居場所や、同世代の仲間との交流の機会を確保することは、長期に及ぶ療養を支援する上で極めて重要です。

そこで、山梨県は北杜市にあるレスパイト施設「あおぞら共和国」を運営する認定NPO法人難病のこども支援全国ネットワークと令和7年3月24日に協定を締結し、難病の子ども達と家族が自然豊かな環境で周囲に気兼ねなく交流し様々な活動や体験ができる同施設の活動を、クラウドファンディングを活用して支援していくことといたしました。

※レスパイト施設

レスパイトは「休息」の意味で、「あおぞら共和国」は、難病の子どもやその家族で気兼ねなく過ごすための施設です。

※認定NPO法人難病のこども支援全国ネットワーク

昭和63年に難病の子どもの保護者と医師により活動を開始し、長年にわたり全国の難病の子ども達への支援活動を実施しているNPO法人です。



山梨県福祉保健部健康増進課